

- 系 統 2液型エポキシ樹脂系注入接着剤
- 特 長 1) コンクリート湿潤面や鋼材に対する接着性に優れる。
2) 粘度が低く注入作業性に優れる。
- 用 途 1) 鋼板接着注入用 (湿潤面)
2) 湿潤面ひび割れ注入
3) NEXCO 構造物施工管理要領 (平成 22 年 7 月) あと施工アンカーエポキシ樹脂適合品
4) 旧建設省総合技術開発プロジェクト
コンクリートの耐久性向上技術の開発 平成元年 5 月
アルカリ骨材反応被害構造物 (土木) の補修・補強指針 (案)
注入材の品質規格 1 種適合品

配 合 比 主 剤 : 硬化剤 = 7 : 3 (重量比)

荷 姿 10kg セット (主剤 / 7.00kg、硬化剤 / 3.00kg)

外 観 性 状 主 剤…無色透明液状
硬化剤…淡黄色透明液状
混合物…淡黄色透明液状

可使時間の目安

タ イ プ	通 年 用			
温 度 [°C]	5	10	20	30
可使時間 [分]	120	90	60	20

比 重 1.15 ± 0.05 (硬化物)

貯蔵保証期間 12か月 (未使用、冷暗所保存)

消防法による区分 主 剤 危険物 第4類 第3石油類
硬化剤 危険物 第4類 第3石油類

毒物及び劇物取 締 法 主 剤 該当しない
硬化剤 該当する

使 用 方 法 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。
2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。
3) 電動ポンプ、足踏みポンプ等で、混合物を注入する。

使用上の注意 1) 接着面の表面処理を十分に行う (レイタンス、汚れの除去)。
2) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。
3) 可使時間内に作業を終了する。
4) シンナーや水を混入して使用しない。

⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。